

ONLINE

憲法改正問題に取り組む全国アクションプログラム

5/21

14:00-16:00

国際情勢 の中で 憲法改正 の問題を 考える

ロシアがウクライナに侵攻し
戦争が勃発しました。
アジアでは台湾問題をめぐり
米中の対立が激しくなる中、敵基地攻撃能力の保有や核共有、さらには
自衛隊明記、緊急事態条項の創設の憲法改正を進めようとする動きがあります。
このような国際情勢の中で私たちは過去の歴史の経験や
憲法の基本原理に照らしどう考えるべきなのか、
木村草太教授の講演会を通じて皆様と一緒に考えたいと思います。

2022(令和4)年5月21日(土) 午後2時~4時

ZOOMによる
オンライン配信(先着470名)

参加無料、事前申込不要

◆PC、タブレット、スマートフォン等の端末から
1、2いずれかの方法でご参加ください。



1 URLから
アクセスして参加

ZOOM参加用URL:
<https://us02web.zoom.us/j/89445335324>

2 IDを入力して参加

ZOOMアプリから、以下IDを入力して参加
ミーティングID: 894 4533 5324

- * 事前に下記URLより、ZOOMの接続テストを
しておくことを勧めます。 <https://zoom.us/test>
- * 事前にZOOMアプリを端末にインストール
しておくことを勧めます。
<https://zoom.us/download>
- * ZOOMの利用規約やプライバシーポリシー
を確認・同意の上でご利用ください。
- * 参加にかかる機器利用や通信料等は
参加者の負担と責任において
お願いいたします。

©岩沢 蘭

講師

木村
草太
Sota Kimura

憲法学者
東京都立大学教授



木村草太(きむら そうた)
1980年生まれ。東京大学法学部卒。
同助手、首都大学東京(現東京都立大学)
准教授を経て、現在、東京都立大学教授。
『平等なき平等条項論』(東京大学出版会)、
『テレビが伝えない憲法の話』(PHP新書)、
『憲法の条件——戦後70年から考える』
(大澤真幸先生との共著・NHK出版新書)、
『集団的自衛権はなぜ違憲なのか』(晶文社)、
『ほとんど憲法』(河出書房新社)、
『憲法学者の思考法』(青土社)など
著書多数。

主催:徳島弁護士会 TEL:088-652-5768 共催:日本弁護士連合会・四国弁護士会連合会